

## 同窓会発足に向けた第1回準備会を終えて

□開催日時 令和5年8月4日（金）16:30～17:30

### □参加者

令和3年度末：保護者3名 卒業生3名 家族等1名

令和4年度末：保護者1名

令和5年度末：保護者4名 在校生2名

その他関係者：1名（森本後援会長）

学校：校長、教頭、教務主任

### □内容

#### 1 説明

- ・資料に基づいた説明
- ・森本会長から、ふれあいの丘支援学校の設立や後援会の立ち上げ、そこに分校時代からの保護者が今も関わり続けてくれていること、同窓会のイメージや同窓会の必要性、できたら何をしたいのか、などの説明と問題提起をしていただいた。

#### 2 意見交流等

##### ○同窓会について

- ・同窓会は必要。あると嬉しい組織。
- ・先輩保護者にこれから先のことを聞くことができるし、幅広く保護者同士がつながっていくことができる。
- ・SNSを活用して、同窓会の立ち上げや発足してからの情報発信を行っていきたい。ふれあいの丘支援学校にいるからこそ、いろいろな情報を得ることができている。市内小中学校の特別支援学級にいる保護者はなかなか情報が得られにくい。ふれあいの丘支援学校以外の保護者にも、貴重な情報を届ける仕組みを備えたい。
- ・小中学校の特別支援学級に子どもがいるときは、どこに相談すればよいか分からなかった。ふれあいの丘に来て、いろんなことが相談でき、情報も得ることができた。

##### ○同窓会会員について

- ・原案どおり。
- ・ふれあいの丘支援学校の成り立ち（沿革）を考えて、小出養護学校ふれあいの丘分校の頃からの中学部卒業生とその保護者を会員とすることに異論なし。

##### ○同窓会会則案

- ・4 役員とその選出
  - －理事については、「同窓会会員、後援会理事及び学校運営協議会委員から〇名を充てる」という表記にしてはどうか。
- ・5 役員の職務
  - －理事の職務については、表記を「事業の計画・運営について協議し、会務を処理する」とする。
- ・7 会費及び経費
  - －会費の徴収の有無を含めて、金額や方法、会則への表記について検討する。
  - －経費は「会費及び後援会等からの助成、並びに寄付等を充てる」のようにしたらどうかという意見があった。
- ・その他
  - ・役員に任期を設ける。
  - ・同窓会の活動は、卒業生を迎える会で実施した活動を想定。

### 3 今後の予定

- ①第1回準備会のまとめと会則案の作成（校内で確認）
- ②ホームページ内に同窓会のサイトを設置
- ③同窓会サイトに次のことを掲載
  - ・第1回準備会で出た意見（上記①）
  - ・会則の修正案（上記①）
  - ・会則修正案への意見等の受付
  - ・同窓会の運営等への意見やアイデア等の受付
- ④第2回準備会開催の案内掲載 ※12月3日（日）開催を想定
- ⑤第2回準備会までに関係者での事前検討会（必要があれば）